

酪農で生きる! 支える!
応援情報マガジン

令和7年8月1日(第70巻・第10号)毎月1回1日発行

Dairy Japan

デーリィ・ジャパン

[8] 2025

特集

牛体の衛生スコアを 向上させる

現場で活かす酪農技術

繁殖

もしも発情を逃したら

セミナー報告

- デイリーコンパストレーニング&セミナー
業界全体でレベルアップ
- デイリー・コンサルティング
初乳の最新知見
「酪農科学セミナー」

シリーズ

- **新連載** となりの穴のムジナ
はじまりは秘密の共有から
- 預託でガッカリしないために
牛を預託に出す際のポイント
- 失敗したくない! 経営継承準備のヒケツ
今、事業継承に着手しませんか?
- 根拠に基づいて搾乳作業を見直す
前搾りとオキシトシンの関係
- 酪農を頑張る若い世代を発掘!
NEO 酪農家
目指したくなる経営モデルになる

付録 酪農学習シート「うんちを見つめて」



Dairy Japan ウェブメディア

らくコネ



酪農・農業において、現在重要な課題の一つとなっているのが「担い手不足」。後継者がいる農場においても、適切な経営継承ができるか否かで、その後の経営に大きな影響が及ぶ。経営継承を失敗しないために、「今知っておきたい」情報を解説する。

今、事業承継に着手しませんか？

承継には
5年～10年かかる！？

小島 拓也
税理士法人 小島会計・代表



● はじめに

前回は、農業が抱える課題と、その解決の糸口としての「事業承継」についてお話ししました。しかし、実際に事業承継を進めるとなると、多くの課題が立ちはだかります。

『農業の経営承継に関する手引き』によれば、全国の農業経営者の約7割が60歳以上である一方、「後継者が決まっている」と答えた農家は全体の半数にも届いていません。このままでは、地域を支えてきた農業経営体が次々と姿を消してしまう——そんな危機感を抱いている方も多いのではないのでしょうか。

● 事業承継の準備を“今”始めてみませんか？

農林水産省の資料では「事業承継の準備は、できるだけ早期に始めることが不可欠」と繰り返し指摘されています。その理由は、農業の事業承継が単なる“資産の引き継ぎ”ではないからです。

農地や機械、建物といった「目に見える資産」だ

けでなく、長年かけて培ってきた技術・ノウハウ、取引先や地域との信頼関係といった「目に見えない資産」も含め、次世代へしっかりと引き継いでいく必要があります。

さらに、農地法や税制の制約、家族・親族間の調整など、農業特有の複雑な事情も多く、いざというときに準備が整っていないとスムーズに承継が進まないのが実情です。だからこそ、「たった今このとき」から事業承継の準備に着手することが大切なのです。

酪農における事業承継を早期に着手する重要性は、本誌2025年3月号「特集レポート」でご紹介しています。

● 「見える化」から始める事業承継

では、事業承継の準備とは具体的に何をすれば良いのでしょうか。出発点として有効なのが、「自分の農業資源を“見える化”すること」です。

農地、設備、機械、売上、負債など——経営の全体像を整理することで、次のようなメリットが生まれます。

- 1) 経営の強みや課題が明確になる
- 2) 後継者が「何を・どのように」引き継ぐのかがわかりやすくなる

- 3) 家族や関係者との話し合いがスムーズに進む
事業承継には、想像以上に時間がかかります。後継者の育成や現場経験の蓄積、税務・法務対策、家族間での合意形成——いずれも一朝一夕には進みません。

農水省の資料でも「承継の準備には3～5年、場合によっては10年近くを要することもある」と明記されています。だからこそ、「まだ早い」と思わず、元気なうちから着実に準備を進めることが、安心して次世代へバトンを渡すためのコツとなるのです。

事業承継は、農業経営の未来を守るための重要なプロセスです。今から準備を始めることで、ご自身、ご家族、そして地域の農業全体が、より安心して未来を見据えることができます。

今回は、「承継の第一歩」として、現状をどう把握し、どのような準備を進めていけば良いのか、具体的な方法についてわかりやすくお伝えします。

● 事業承継をサポートする組織を設立

2025年4月、私が代表を務めるアグリ経営パートナーズ(株)と、みらいコンサルティンググループは、一次産業の持続的な発展を支えるため

“今”から始める
ことが大切！

「(一社)一次産業事業承継協会」を設立しました。酪農・畜産をはじめ、農林水産業の事業承継を支援する事業を提供します。

一次産業に精通したプロフェッショナルが、実際の相談受付やコンサルティング事業をはじめ、セミナーの開催や法務・税務に関するアドバイスを行ないます。

詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

《つづく》



(一社)一次産業
事業承継協会

【参考文献】

- ・『農業の経営承継に関する手引き』（農林水産省）
<https://www.maff.go.jp/j/keiei/attach/pdf/keieikeisyo-13.pdf>
- ・円滑な事業承継のために【個人版】（農林水産省）
<https://www.maff.go.jp/j/keiei/attach/pdf/keieikeisyo-3.pdf>
- ・円滑な事業承継のために【法人版】（農林水産省）
<https://www.maff.go.jp/j/keiei/attach/pdf/keieikeisyo-4.pdf>
- ・『農業経営未来ノート』（農林水産省）
<https://www.maff.go.jp/j/keiei/attach/pdf/keieikeisyo-20.pdf>

ケトシス・
脂肪肝が
気になる牛に！

アミノ酸
バランス
調整に！

牛用混合飼料(A飼料)バイパスサプリ

乳肝^{ミルカ}プラス^{リジン}

ルーメンバイパスビタミンB群
ルーメンバイパスメチオニン

20年

バイオ科学株式会社 本社 〒779-1292 徳島県阿南市那賀川町工場地246-1 TEL 0884-42-3090 FAX 0884-42-3092